

FRIENDSHIP NETWORK

vol.160 2023



写真の関連記事はActivity1をご覧ください。

「安全・安心はすべての基本」日本航空安全啓発センターを訪問

その理念の大切さと自分の国の現状を考え、また、これからの自分の職業生活を行うにあたって、どのように意識を持続けられるようにしたいのか、心に残る訪問/体験となりました。

Activity 1 JAL工場見学(SKY MUSEUM)・安全啓発センターの見学(インターフェース支援プログラム・企業実務見学)

9月16日(金)、日本航空㈱のJAL工場見学(SKY MUSEUM)および安全啓発センターの見学が行われ、社員寮入居留学生6名が参加しました。

SKY MUSEUMでは、コックピットの模型、皇室フライトなど特別便の写真展示、歴代の客室乗務員の制服、そして未来の空飛ぶ車の紹介コーナーなどを見学しました。その後、格納庫(HANGAR)の見学コースに参加し、飛行機が複数機格納される巨大な整備工場内をツアー体験し、エンジンを含む重要部品のメンテナンスを見学しました。機体の大きさ、近くの滑走路に次々と飛行機が着陸する光景、駐機中の日本政府専用機を目の当たりにし、全員感動しました。参加した留学生からは、「普段は入れない格納庫に入れ、とても勉強になった」「個人でも見学に来ているが、間近で整備中の飛行機を見るとたまらない」「運よく日本政府専用機の実物を見ることができて嬉しかった」などのコメントが寄せられました。

また、当日は、日本航空安全啓発センターも見学しました。多くの犠牲者を出した1985年の墜落事故の教訓を風化させてはならないという思いと、二度と事故を起こさないために安全運航の重要性を再認識する場として開設されています。留学生からは、「航空業界はお客さまの命をお預かりする重い責任を伴う仕事だと再認識した」「航空会社は事故を起こさないために、日々努力していることがわかった」などの感想をいただきました。



Activity 2 「日本企業と留学生が出会う」を開催(インターフェース支援プログラム・企業フォーラム)



留学生に日本の企業や産業について理解を深めてもらうことを目的として「日本企業と留学生が出会う(企業フォーラム)」をWeb会議で開催し、日本企業への就職に関心の高い社員寮入居留学生が合計27名出席しま

した。当協会事業をご支援いただいている企業から合計8社が参加、各企業の採用担当者からは「経営方針、事業活動、海外展開など各社の概要紹介」「採用の考え方」「インターンシップのスケジュール」「QRコードによるエントリー方法」などを説明いただき、留学生と質疑を行いました。留学生からは、「どのような人材を求めているか」「留学生の採用実績は」「日本語はどの程度必要か」「留学生はどのような仕事につけるか」など積極的な質問が相次ぎ、関心の高さがうかがえました。

【参加企業：8社(開催順)、
参加留学生(合計)：27名】

- 12月5日(月) : ㈱帝国ホテル・日本航空㈱
- 12月6日(火) : 大日精化工業㈱・矢崎総業㈱
- 12月12日(月) : ㈱IDホールディングス
- 12月15日(木) : 住友林業㈱
- 12月16日(金) : 山九㈱
- 12月21日(水) : ベース㈱

Activity 3 「大学担当者会議」を開催

大学担当者会議が、9月26日(月)、10月4日(火)の2日間に分けてWeb会議で開催され、社員寮入居留学生が在籍する合計18大学の担当者29名が出席しました。

協会から、2021年度の社員寮留学生受入れ推進事業の活動概要を説明し、各大学からは、留学生受入れ状況、コロナ対策で苦勞している点などを紹介いただき、質疑を含めた情報共有と意見交換を行いました。大学担当者からは、「日常的に他大学の留学生受入れ状況を知る機会が少ないので非常に良い機会となった」「コロナ対策など他大学の取り組みが参考となった」などのコメントをいただきました。

Activity 4 出張授業を実施(交流プログラム・出張授業)

11月2日(水)、11月29日(火)、12月13日(火)、東京都内の足立区立千寿青葉中学校、江戸川区立葛西第三中学校、そして世田谷区の昭和女子大学附属昭和中学校で出張授業が行われ、社員寮入居留学生10名が講師を務めました。講師の留学生たちは、母国・故郷の紹介、日本と海外との文化・食事・学校生活などの違い、日本に留学した理由、大学・大学院で研究している内容などを写真や動画を使って熱心に紹介し、生徒たちは真剣なまなざしで聴いていました。留学生からは、「講師に決まってから授業の日までが待ち遠しかった」「生徒たちがとても真面目に聞き、多くの質問をしてくれたことに感謝している」「生徒たちがとても明るく、集中して聞いてくれたので有意義な授業になった」「生徒たちと双方向コミュニケーションを取る工夫をしたところ、積極的に質問してくれるなど互いに理解を深めることができ有意義な時間だった」とのコメントが寄せられました。

東京都足立区立 千寿青葉中学校 2年生3クラス：11月2日(水)



[参加留学生：3名(敬称略)]

- 朱 延皓 [韓国・名古屋大学・中部電力(株)・藤森寮]
- 文 豪 [中国・青山学院大学・棟IDホールディングス・池上寮]
- 申 東熹 [韓国・関西大学・コマツ・大阪寮]

東京都江戸川区立 葛西第三中学校 1年生7クラス：11月29日(火)



[参加留学生：6名(敬称略)]

- 周 榆淞 [中国・関西大学・関西電力(株)・梅香寮]
- 田 佳 [中国・大阪市立大学・株/エピアホールディングス・オリオノ5]
- 陳 歆宇 [中国・早稲田大学・コニカミノルタ・コニカミノルタパークアスハイアーズ寮]
- 朱 延皓 [韓国・名古屋大学・中部電力(株)・藤森寮]
- 孫 東賢 [韓国・慶應義塾大学・トヨタ自動車(株)・ピブレ仲六郷]
- 黄 芸璇 [中国・早稲田大学・清水建設(株)・江東千石寮]

東京都世田谷区 昭和女子大学附属昭和中学校 1年生1クラス：12月13日(火)



[参加留学生：1名(敬称略)]

- 黄 芸璇 [中国・早稲田大学・清水建設(株)・江東千石寮]

Activity 5 「社員寮入居留学生OB・OG就職体験談」を開催(インターフェース支援プログラム)

10月1日(土)、OB・OG就職体験談がWeb会議で開催され、日本企業への就職に関心の高い留学生5名が参加しました。今回は、社員寮入居留学生OB・OGの中から崔珉網さん、王磊さんに、ご自身の就職活動の体験談、現在の仕事内容などを語っていただきました。崔さん、王さんは共に文科系出身ですが、大手情報通信企業に就職し、現在は最先端の事業や重要なプロジェクトに参画しています。

参加した留学生からは、「先輩の話を聞くことができる機会はとても貴重で、今後の就職活動に対してどのように過ごしていけばよいかを再確認できる時間となった」「先輩たちの日本語がとても上手で、自分の日本語力はまだ足りていないと強く感じた」「企業では日本語で取引先や社内とのコミュニケーションを行うため、もっと日本語を勉強します」などの感想をいただきました。

[参加OB・OG：2名(敬称略)]

- 崔 珉網(大手情報通信企業勤務)
[韓国・慶應義塾大学卒・2016年5月-2018年12月
みずほ証券(株) 日吉寮入居]
- 王 磊(大手情報通信企業勤務)
[中国・早稲田大学卒・2017年10月-2019年3月
株式会社銀行 杉並寮入居]

Activity 6 社員寮生活セミナーを開催

10月11日(火)、10月14日(金)、12月20日(火)、1月27日(金)、社員寮に入居間もない留学生を対象とした生活セミナーを開催し、合計10名の留学生が参加しました。セミナーでは、協会活動の紹介、社員寮生活の心得や注意点、協会のプログラムなどを説明しました。

Activity 7 退寮セミナーを開催

10月18日(火)、12月19日(月)、1月23日(月)、2月24日(金)、2月27日(月)、3月6日(月)、3月9日(木)、社員寮を退寮する留学生を対象とした退寮セミナーを開催し、合計23名の留学生が参加しました。

Activity 8 卒業・修了記念交流会を開催



2月27日(月)、卒業・修了記念交流会が協会会議室で4年ぶりに開催され、卒業・修了される社員寮入居留学生7名、横尾理事長、遠藤監事、協会関係者など14名が参加しました。留学生からは「受入れ企業・寮・協会からの支援に対する感謝の言葉」「今後の進路」「社員寮生活でのいろいろな思い出」を紹介、写真撮影など和やかな交流会となりました。

Activity 9 2022年度第2回通常理事会を開催



3月15日(水)に2022年度第2回通常理事会が開催され、「2023年度事業計画(案)」、「2023年度予算(案)」、「2023年度設備投資および資金調達(案)」が審議され、原案通り承認可決されました。

協会発行物

- ≫ 2022年11月
・ 会報「FRIENDSHIP NETWORK」159号
- ≫ 2022年12月
・ 出張授業報告書・足立区立千寿青葉中学校
- ≫ 2023年1月
・ 出張授業報告書・江戸川区立葛西第三中学校
- ≫ 2023年2月
・ 出張授業報告書・昭和女子大学附属昭和中学校

協会の
訪問してくださった
社員寮入居留学生と
OB/OGの皆さん

11月2日
申 東熹さん
文 豪さん
12月5日
文 豪さん